



施設長就任以来、この時期に高校受験生のためにお守りをもらいに行っている。最初に行ったのが「落ちない城」で有名になった「のぼうの城・忍城」である。次が「京都・北の天満宮」「湯島天神」と続き、今年は「熊谷・文殊様」にした。今のところ100%合格であった。児童養護施設の子ども、職員にとっても高校受験の結果が出るまで落ち着かない時期である。安心していられる子もいれば、なかなか受験に取り組めない子もいる。そのような中で施設長にできるのは、せいぜいお札をもらってくるくらいである。

所謂、「他力本願」「神頼み」である。「他力」があるのなら「自力」はあるのか、いつもの癖でなんとなく調べてみたくなり調べると「他力本願」は仏教用語で「他」は阿弥陀如来のことで、「本願」とは「仏に成らしめる願い」のことであり「人間の欲望を満たす願い」ではないとのことであった。浄土宗（法然）、浄土真宗（親鸞）の考え方のようである。知らないこととは言え我が家の菩提寺は浄土宗であった。「自力本願」と言う言葉は一般的には無いようであった。

面白いことに「神頼み」を調べると「心理学的効果」があるとの研究結果が出ているようである。「手を合わせるだけ」で「心身ともに健康になれる」という「祈りの研究」

（精神神経免疫学）があるとのことであった。信じようが、信じまいがやってみるのも一考かと。

机のなかにあった「精神医学ハンドブック」に「精神神経免疫学」の項目があるのを見つけ、読んでなかっただけかと思った。

受験生のみなさん（職員のみなさんも）、ちょっと疑問に思ったら「調べる」ことが大事だと思います。結論的には地道な努力が一番ですね。



今年も 2 名の職員が行かせて頂きましたのでご報告します！

児童養護施設職員 交換研修報告



派遣研修で11/15～11/17の3日間、埼玉育児院に行かせていただきました。埼玉育児院では、子ども達の生活の様子や会議の様子などを見させていただきさまざまな事を学ばせていただきました。はなこみちと同じような対応している所もあれば、異なるような事もありとても良い影響を受けことができました。今回の派遣研修で学ばせて頂いたことを今後、活かせるように頑張っていきたいと思っております。

11月に光の子どもの家に派遣研修してきました。派遣先では、私が働いている職場とは少し違うところがあり、男女混同縦割りユニットで、男女の子ども達が生活しています。その中でも、姉弟が同じユニットで生活していて、安心して生活出来ると感じました。また、家庭状況も配慮し、学校や地域との交流もしっかりと行い、子ども達が安全に生活できる環境作りをされており、感心しました。派遣先で、学んだ事を活かしこれから頑張っていきたいです。

幼児旅行

ピューロランド 多摩動物公園

幼稚園児・未就園児の5人と職員4人でいき、児童1人に対し職員1人になり、児童達も楽しそうに職員と会話を楽しみました。

10/2のサンリオピューロランドでは、平日ではあったものの園内は意外と混雑しており、アトラクションの待ち時間が長くなってしまい、途中で飽きてしまう児童もいました。

10/3の多摩動物公園では、普段なかなか見ることが出来ない動物を観察出来たようで、園内を廻る際にも目がキラキラさせて職員も含め楽しんでいました。



軽井沢おもちゃ王国に行ってきました。普段はすこし頼りない子どもたちですが、この日は職員の手を引っ張り「ついてきて！早く行こう」と言い、はしゃいでいるのがとても印象的でした。途中、物を落として探したりするハプニングもありましたが、それも一つの思い出になってくれればと思います。おもちゃ王国に行ったのは11月と寒い時期でしたが、寒さを感じさせず、精一杯楽しんでいる様子で子どもたちにとって楽しい思い出になったと思います。



今年、幼児さんは初めてのお泊りで幼児旅行へ行きました。行き先は一日目サンリオピューロランド、二日目は多摩動物園→モノレールです。旅行の行きの車内ではディズニーの曲を聞いて歌いながら賑やかに向かいました。サンリオピューロランドでは乗り物に乗ってキャラクターのパレードを見て楽しみました。ホテルでは疲れて「はなこみちに帰りたい」と言う事もありましたが初めてのお泊りにワクワクしている様子もありました。二日目は自分で様々な動物を見て歩きました。帰りの車内では「まだ帰りたくない」、「また行きたい」と言う声が聞けて嬉しく思いました。



軽井沢 おもちゃ王国



職員提案 結果報告

本年度も『彩の国ふかや福祉会職員の提案に関する規程』に沿って、職員の皆さんが普段仕事の上で感じている点やそれに対する具体的な改善策などを募集しました。

その結果、本年度は7人の職員から19の提案が寄せられました。

それぞれの提案に対し採用・検討・不採用等審査が行われ提案の内容によって褒賞金が授与されました。

提案内容

・日中保育について(検討) ・小規模ユニット完成に伴う新たなパンフレット作りについて(採用) ・こども広場にサッカーゴールの設置を(採用) ・未消化の年次有給休暇の給料上乘せについて(不採用) ・小規模ユニット建設に伴う空き部屋の活用について(1 倉庫に…採用 2 物干し場に…採用 3 タイムアウト部屋に…採用) ・悪質かつ故意による施設等への破損については始末書を取って弁償させることについて(不採用) ・職員が病欠するときの基準の制定について(検討) ・退所児童の私物保管について(採用) ・業務日誌のコピーについて(採用) ・調理から配られる卵について(採用) ・来園者用の子どものスリッパについて(採用) ・風呂場の鍵について(一部採用) ・時間外について(採用) ・新設のユニットへの食事の運搬について(採用) ・電話対応について(検討) ・ユニットの冷凍冷蔵庫及び電子レンジの大型化について(不採用)

ユニット通信



そらまめ 指導員 景山 渉

明けましておめでとうございます。そらまめユニットでは、小学生は冬休みの宿題を1日少しずつ行い無事終わらせることができました。中学生は部活と課題・受験を控えた子もいるため、それに向けて1人ひとり頑張っています。高校生は今年で退所する子がいるため、退所に向けた話し合いや準備をしたり、学校の課題をするなどして過ごしていました。大晦日では小学生も中学生・高校生同様遅くまで起き、テレビを観ながら、みんな和やかに新年を迎えることができました。

また、1月にはそらまめユニットの子ども全員で映画館に行き、いつもとは違った雰囲気の中で楽しく過ごし、みんなの笑顔も見ることが出来ました。新学期を迎え、今年も元気で明るい子どもたちの成長に驚かされるのではないかと今から楽しみにしています。

もろこし 主任 塚越静佳

2学期は運動会・新人戦・音楽会・持久走大会などたくさんの行事がありました。初めて経験する行事に戸惑う子どもも、一生懸命に取り組む行事が終わるたびに一つ、また一つと成長する様子が見られました。

2017年、泣いたり笑ったり色々な事がありました。2018年も無事迎えることが出来、幸せに思います。日が暮れるのもとても早く、冬将軍の足音が聞こえてくる季節となりました。体調を崩す子もいますが、子どもは“風の子”ですね。寒さもへっちゃら！暗くなっても外で元気に遊んでいます。3学期がスタートしましたが、それぞれ新しい目標を持ち、進むべく道の準備をしなくてはいけない時期にもなります。子ども一人一人としっかり向き合い支援していく事と、たくさんの思い出を一緒に作っていかれたらと思います。

ぷちとまと 保育士 岩崎慎也

ぷちとまとユニットでは今年中学校に上がる児童が2人、受験生が1人、退所する児童1人と新たな未来がスタートする子ども達が多くいます。

今年受験の児童はあまり勉強をしていないのでとても不安ですが、ユニット全体でサポートできるようにしていこうと思います。

ユニットの雰囲気はとてもいいとは言えませんが、子ども達は毎日パワフルに生活しています。男の子ユニットということもあり物の破損や反発をする子が多く感られますが、成長するにあたって段々と何がいけなかったのかということも理解出来るようになってきています。

今年度は去年よりも落ち着きのあるユニットになるように子ども達と頑張っていこうと思います。

かぶら 保育士 安久沢咲栄

冬休みに入ってからすぐ、クリスマス会が行われました。様々なゲームやビンゴ大会など、みんな楽しそうに遊んでいました。残念ながら1人部活動で参加出来ない子がいましたが、その子の代わりに「ビンゴをやってあげる」と話していた子がいたことが印象的で、仲が良いなど感じました。また、クリスマスプレゼントが届いた朝には、幼児さんは目をキラキラさせながら届いたおもちゃを組み立てていたり、小学生は中学生に使い方を一緒に見てもらっていたりしている姿がありました。年が明けると、早速もらったお年玉でゲームをしたりおもちゃを買ったり、3日間のユニット調理をしたりなど、お正月を楽しんでいる様子が見られました。一方で、冬休みの宿題を焦って夜遅くまで取り組んでいる子なども居ました。学校が始まってからも、学校や部活動等忙しい毎日を送っていますが、みんな休まず頑張っています。

行事予定(1月・2月・3月)

1月	2月	3月
4日 辞令交付式	1日 東洋大学実習生受入(～13日)	3日 消火・避難訓練
6日 消火・避難訓練	入園許可書交付(幼稚施設内研修)	15日 はなこみち支援会
8日 散髪ボランティア	2日 1日入園説明会(幼稚)	16日 卒業式(中学校)
9日 始業式(幼・小・中)	中堅職員合同研修	20日 要対協
10日 職員会議・キャップ研修	3日 消火・避難訓練	21日 職員会議
15日 はなこみち支援会	14日 職員会議	23日 卒業式(小学校)
16日 要対協	13日 中堅職員テーマ別研修	
19日 新入生説明会(中学)	15日 はなこみち支援会	
23日 チュータ養成研修 新任職員フォローアップ	26日 児童福祉施設指導者研修	
30日 施設長会議 志高式(中学2年)		



報恩感謝 善意の寄付

セカントハーベストジャパン様
 葵はなこみち支援会様 ・ 異業種交流会様
 カカシ米穀株式会社様 ・ 株式会社ゴルフ・ドゥ様
 岩本京子様・内田 研様・江原くみ子様・江原尊司様
 大谷和敏様・柿沢元治様・兼子淳子様・川島典子様
 小林滋幸様・斉美代子様・坂井 俊様・佐久間奈々様
 島田 誠様・高野匡弘様・塚越石央様・中野敏宏様
 馬場 茂様・馬場孝明様・堀口 廣様・八ッ田文夫様
 新井常夫様・西倉信明様・佐藤信也様・伊藤利浩様
 八須信治様・徳間寛子様・寺山智久様
 アスカ深谷店様 ・ マルハン深谷店様
 毎日新聞東京社会事業団様・日本鏡餅組合様
 全国シャンメリー共同組合様
 (株)カーブスジャパンフードドライブ事務局様
 ヤクルトグループ 様
 ほっともっと様
 楽天(株)ECカンパニー様



ご寄附いただいた、
 異業種交流会の皆様
 感謝状を贈呈しました。

災害時避難場所を提供！

緊急時は避難所として地域に
 開放しています。

- ① 防災倉庫
- ② 備蓄食糧 (1,000食)
- ③ テント (2張)・寝袋 (10人分)
- ④ 地域交流センター解放
 (スポーツ少年団・地域ボランティア団体等)
- ⑤ AED・チェーンソー等の機材
- ⑥ 非常用トイレキット(500回分)
- ⑦ 救命胴衣 (大人用5個・こども用5個)
- ⑧ 救命用浮き輪
- ⑨ 簡易エアマット (20人分)・簡易寝袋 (20人分)



はなこみちでは毎月定期的に消火防災訓
 練を実施し、万々に備えています。

ボランティアサークル花小路会員募集あなたも活動してみませんか

児童養護施設はなこみちを支援するボランティアサークルです。遊びや学習、生活支援などを中心に実施しています。お気軽にお電話ください。(048-574-3146)

あんしん市民相談支援センター

あんしん市民相談支援センターは、社会福祉法人の社会貢献事業として、施設独自の活動です。
 相談者は、CSW(コミュニティー・ソーシャル・ワーカー)と称し、社会貢献活動支援員として、子育て、老人福祉、相続などの種々の困りごと相談に対応します。相談員は、各種相談ごとに精通した行政経験者である行政書士が問題解決の糸口を無料でアドバイスします。(相談は、事前に電話連絡をお願いします。 574-3146)

～編集後記～

新年あけましておめでとうございます。平成30年、新たな年の始まりです。はなこみちでは新たに小規模ユニットを増設し、さらにより細やかな支援を行ってまいりたいと考えています。新しい年が皆様にとってよりよい一年になりますようお祈り申し上げます。